

# INON

## イノン XD マウント for M67 ポート

イノン製品のお買い上げ、誠に有難う御座います。

イノン XD マウント for M67 ポートは、M67 ネジマウントを有するポートの先端に、対応する弊社の XD マウントレンズを取り付けるための、オプションパーツです。

- 製品内訳**
- ・ XD マウント for M67 ポート本体 ①
  - ・ 押え環 M67 ②
  - ・ M2×7 精密ネジ ③ ×2
  - ・ Φ3 パイプスペーサー ④ ×2
  - ・ 取り付け工具 M52/M67 ⑤
  - ・ フロントキャップ ⑥

- 対応製品**  
(2021 年 10 月現在)
- 対応ポート**
- 先端が M67 ネジマウントのポート

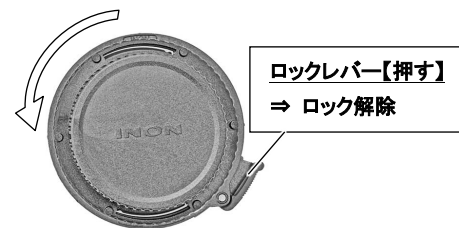
**対応レンズ**

- イノン クローズアップレンズ「UCL-165 XD」
- イノン 水中クローズアップレンズ「UCL-67 XD」「UCL-90 XD」
- イノン 水中マイクロ魚眼レンズ「UFL-M150 ZM80」(\*1)

(\*1) 取り付けには、別途「M27-XD マウント変換リング for UFL-M150 ZM80」が必要です。



- ご使用前に**
- ・ 製品出荷時は、右図のように組み立てられた状態になっています。XD マウント本体のロックレバーを押しながら、フロントキャップを反時計回りに回転させて取り外し、分解して下さい。  
(内部に押え環 M67 が入っています)



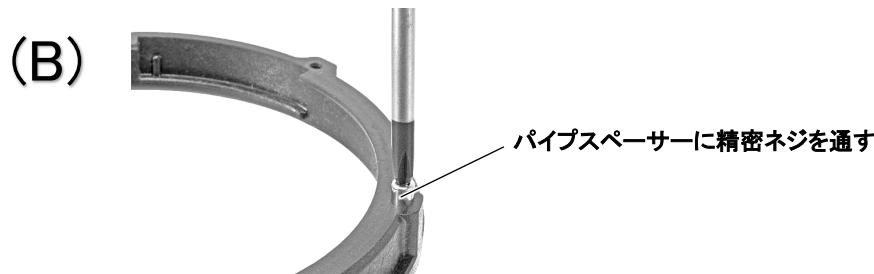
**取り付け方法**

**イノンポートへ取り付ける場合**

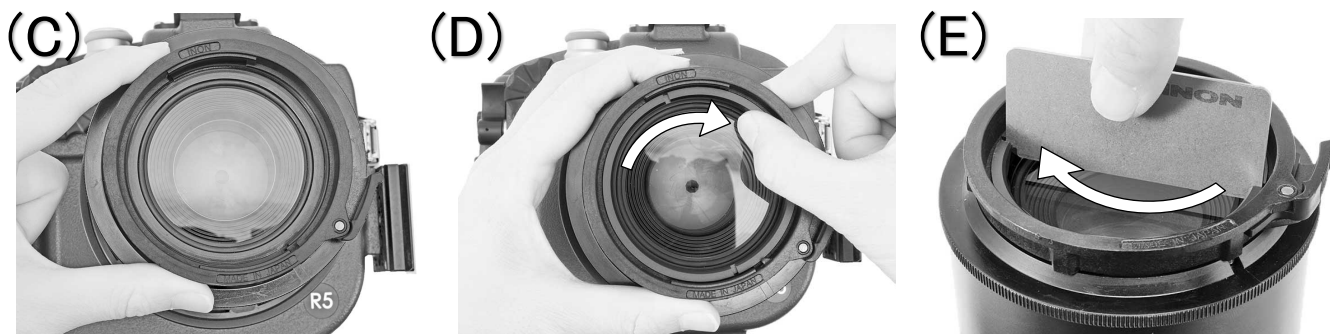
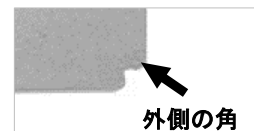
- ・ イノンポート使用時にのみ、付属の精密ネジとパイプスペーサーを、ゆるみ防止の『回転止め』として、XD マウント本体に取り付けることが可能です。(使用工具: 精密ドライバー プラス(+ ) #0)
- XD マウント本体裏側には、回転止め取付用の穴が 6 箇所空いています。この内の 2 箇所と、ハウジングにセットされたポート側の『溝』とを合わせ、『回転止め』を取り付けるネジ穴を決定します(A)。
- この際、ロックレバーが任意の位置になるネジ穴を選んでください。



- ・ 決定したネジ穴に、『回転止め』となる精密ネジとパイプスペーサーを取り付けます(B)。



- (取り付け方法のつづき)
- ・ポートとXD マウント本体を合わせ(C)、ズレないように押さえながら、内側に押え環 M67 を置き、ポートのネジ切り部へ、時計方向に指で回し入れます(D)。
  - ・押え環 M67 の溝に、取り付け工具の**外側の角**を差し入れ、ゆっくりと締め付けます(E)。



#### 他社製ポートへ取り付ける場合

- ・上記(C)～(E)の工程を行って下さい。

- △ 押え環が斜めの状態では完全に締め付けられません。XD マウント本体と押え環が平行な状態で確実に締め付けを行って下さい。
- △ 締め付けの際、押え環にロックレバーの内側の突起が干渉する場合は、ロックレバーを押して、干渉を避けながら締め付けを行って下さい。
- △ 締め付けの際、取り付け工具が脱落してポートレンズ面を傷つけないようご注意ください。

#### アタッチメント レンズの装着方法

- ・対応する製品の使用説明書をご確認下さい。
- ・運搬時など、アタッチメントレンズを使用しない時は、代わりに付属のフロントキャップを装着することで、ハウジング側のレンズ面を保護出来ます。



#### メンテナンスについて

- ・ご使用後は真水で水洗いを行い塩分等の汚れを取り除いた後、直射日光の当たらない、風通しの良い場所に置き、よく乾燥させて下さい。変形や破損の原因になる為、火や熱などに直接当てないで下さい。
- ・お手入れの際、アルコールやベンジン、シンナーなどの有機溶剤や、防錆剤、潤滑剤、艶出し剤、洗剤(特にアルカリ性洗剤)などの油脂／化学薬品を使用しないで下さい。本製品の構成部品には、上記物質に触れると溶けたり、脆くなったりといった変化が起こるものがあります。
- ・一週間以上ご使用にならない時には、ハウジングから XD マウントを取り外し保管して下さい。長時間取り付けした状態で保管すると、取り付け対応製品に持続的に力が加わり、変形／破損等が生じる恐れがあります。

#### 使用上の注意

- ・本製品の取り付け作業等(以下、「当作業等」)は、カメラの製造元が関知している物ではありません。「当作業等」についてのご質問、お問合せ等は、決してカメラの製造元に行わないで下さい。同様の理由により、「当作業等」を行う場合、お客様ご自身が全ての責任を負う必要がある事をご確認下さい。
- ・万一、「当作業等」を行う事によって不具合(ハウジング本体、ハウジング付属品、ハウジング内にセットするカメラ本体等の不具合等)が生じた場合、弊社は一切、その責任を負いかねます。
- ・万一、「当作業等」を行う事によって浸水等の不具合が生じ、この不具合に起因する、付随的損害(撮影に要した諸費用及び撮影により得べかりし利益の喪失等)が発生した場合においても、弊社は一切、その責任を負いかねます。
- ・**以上の注意事項、及び補償条項について、ご納得頂けない場合には、「当作業等」を行わないで下さい。未使用の場合に限り、関連製品の返品を受け付けます。詳細につきましては、弊社までお問合せ下さい。**